

2025年度
八戸学院大学
健康医療学部 看護学科
編入・転入学選抜
(保健師養成課程希望者)

小論文

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かない。
- 2 筆記用具は黒色の鉛筆またはシャープペンシルを使用する。
- 3 問題冊子に印刷不鮮明、ページの落丁などがあるときは、手を挙げて監督者に伝える。
- 4 問題冊子の余白等は適宜利用してよい。
- 5 問題冊子は持ち帰ってよい。

【問い】

我が国では、平均寿命が延びる一方で、高齢化や生活習慣の変化により、疾患構造が変化してきた。国民の健康づくりを社会全体で進めることの重要性が増す中で、健康づくり対策を総合的・計画的に推進するため、国民健康づくり運動を展開してきた。健康日本 21（第三次）では、健康寿命は着実に延伸してきたが、一部の指標が悪化しているなど、さらに生活習慣の改善を含め、個人の行動と健康状態の改善を促す必要があり、重点を置いている。

以下の記事を読んで、青森県の生活習慣病予防に向けた看護職の役割や支援の方向性について、既習の知識を踏まえ、あなたの考えを 700 字以上 800 字以内に論じなさい。

青森県民、生活習慣病が依然深刻

青森県民の生活習慣病に関する指標に改善の兆しが見えない。厚生労働省が 5 日に公表した 2023 年の人口動態統計（概数）によると、青森県のがん死亡率は過去最悪を更新し 11 年連続で全国ワースト 2 位、糖尿病の死亡率は 2 年連続ワーストとなった。依然として深刻な状況に、県内の医療関係者は、禁煙や食生活の改善など県民一人一人のさらなる対策が必要―と指摘する。

